44年度国県事業費及び補助額

総額四億七千五百七八万六千円

要望額の一〇〇％

国、県が本年度実施する、岩室村関係分がきまりました。

村は関係当局に超工の必要性を訴え、要請した結果、道路改修、岩室小、和納小プール建設補助等に四億七千五百七八万六千円と決定した。

これは要請した一〇〇％と多額な数字を示した。（S44・5.15現在）

事業名	地先路線	事業費	種別
改第三八号間瀬隧道改良	県道岩室（停）間瀬線	三〇、〇〇〇	公共事業
巻局一四〇号道路改良	間瀬越地内	七、六〇〇	〃
巻局一四一号〃	県道間瀬寺泊線本村地内	九、〇〇〇	〃
巻局一四二号〃	県道岩室（停）間瀬線和納地内	一三、〇〇〇	〃
巻特二四号〃	〃　樋曽地内	三、〇〇〇	〃
特四舗二七号舗装事業	〃　間瀬地内	五、〇〇〇	〃
歩六号歩道事業	〃　西中地内	三、五〇〇	〃
巻単改六道路改良	新潟寺泊　岩室地内	一、〇〇〇	県単事業
巻単舗二二号舗装事業	石瀬吉田線　石瀬地内	一、〇〇〇	追加有り
巻単舗二九号〃	岩室（停）間瀬線　間瀬地内	一、〇〇〇	〃
巻単舗三七号〃	〃　間瀬線西長島地内	一、〇〇〇	〃
舗装補修旧二国道一一六号	石瀬吉田線　石瀬地内	九〇〇	〃
坂本川砂防事業	〃　和納地内	七、〇〇〇	公共事業
トンネル補修	坂本川筋　間瀬地内	一〇、〇〇〇	〃
プール建設事業	矢川筋旧樋曽山トンネル		九七五
燈台設置事業	岩室小学校地内	二、二〇〇	公共事業
農免道路事業	間瀬漁港地内	三八、〇〇〇	〃
漁港修築及荷揚場建設	西長島油島線	二〇、〇〇〇	〃
馬堀用水幹線改良事業	間瀬漁港		
飛落幹線改良	馬堀用水路岩室～巻～吉田	三六、五〇〇	公共事業
六間口排水路改良	飛落川巻～岩室	二四、六八九	土地改良
矢川排水路改良	六間口排水路巻～岩室	四六、九〇〇	〃
六間口排水機場事業	岩室～弥彦～分水	一一、〇〇〇	〃
竹野町用水路改良	岩室～巻	四五、五五六	〃
	弥彦～岩室～巻	三六、五四六	〃

心配しながら植えた田植

自主流通米と食管法改正のゆくえ

田植も終りホットしたこのごろ，心配された天候も初夏の風さわやかな日が続いた。

これから米を中心に生きる農家の心配は多くなりそうだ。米の登録をめぐる，農協と農家のツメタイ反目。――自主流通米と食管法改正の動き，政府の米価据え置き政策――米の上にアグラをかいていた農家のところへ荒波がおしよせてきた？

田植する農家の顔も，さわやかな空と風にかかわらずもうひとつさえないようだ。

――植える手を休めて，高橋部落のKさん「自主流通米はどうなるんだろうネ。米にたよることに慣れ過ぎてしまった。オラ達も悪るかった。こんな時にこそ，役場や農協の強い指導がほしい」……と訴えていた。

住民の不安の声を反映，村議会は三月議会において，食管制度堅持に関する意見書を決議，関係庁に提出した。

さわやかな空と風に反して，
苗をとる手つきも，何にかさえない

オラの顔がテレビに出る

潟上部落の共同田植えと共同炊事等の模様がNHKテレビに出ます。

時間は六月二十三日午後一時二十分から四十分まで，二十四日午前九時五十分から十時十分までの二十分間です。

題名は，「わたしたちのくらし」です。時間を差繰ってご覧下さい。

わたし達のえがいたビジョン

七月に総合開発審議会　公開発表会

村行政の「計画策定には住民参加」……を目標に総合開発審議会をつくり，末来の岩室をえがいてきた。

同審議会は，昨年十一月三十日，各部会の中間報告会が開らかれ，発表内容は，広報「いわむろ」に〃末来からの呼びかけに答えて広大な岩室をえがく」と題して，村を縦貫する五〇m道路，村民会館建設など，数々の計画が発表され村民に大きな反響と期待を抱かせた。この中間発表は，えがき直おされ，七月十二日，村民体育館において村民をしう。村の発展は，現在の創造的努力と，融和の成果をもとに末来に実らせることにある。

村民が末来からの呼びかけに答え，村の進路をさしめすには，つねに遠く深く考える必要があるであろう。村の将来について，次代を展望し，総合的，科学的を末来像をえがくことなしに，岩室村の新しい設計図は生まれてこないでしょう。私達の末来の計画は今日えがいたらまた明日にえがきなおしこれでよいとなる。

発表会に，村民は多数参加し，互いに意見をのべあい，計画策定に参加しよう。

間瀬港岸に水産加工場設置してほしいとの要請した工事費二二〇万円が決定，弁天岩防波堤の先端に八月完成の予定。

村農政の指針

農政懇談会開く

去る五月七日村の農政懇談会が役場議場に開かれた。今年も昨年に劣らぬ増収をめざして田んぼの仕事がすすめられているが，米が余る。総合農政の展開等，米を取りまく状勢はきびしい。

米に生きる岩室村の農政をどのようにすすめるか。畜産部門の成長策，イチゴの問題。間瀬漁港の整備を始め村の農林水産業全般にわたり，巻農業改良普及所長を迎え，村当局と，議会農業委員会，農協，漁協，酪農組合，土地改良岩室地区出張所，村総合開発審議会の各代表，組合長により真剣に討議がなされた。

討議された主な内容

- 米の生産合理化と，この地帯における専業及び兼業農家のありかた。
- 農業後継者の育成策と最近の青少年対策。
- 農業構造改善事業の反省と今後の推進事業と問題点。
- 農免道路建設の推進。
- 酪農を始め村畜産の現況と今後の推進策。
- イチゴを始め特産品の推進策。
- 矢川及び六間口の改修工事の進渉状況と，今後の土地改良事業。
- 間瀬漁港の整備促進と灯台設置。

正しい使用で農薬事故を防ごう

いよいよ農薬使用の時間になりました。農薬を上手に使って今年もよい米をたくさんとりましょう。

良い米をたくさんとるために使う農薬ですが，そのために毎年農薬による事故が絶えません。あたら一命を落したり，中毒症状を起したりしています。

農薬事故を防ぐには先ず，安全な場所に保管すること。買って来た農薬は直ちに使用すること。残ったものは保管箱に保管して子供の目にふれないように心掛けて下さい。子供が知らずに，空ビンを持ち出して酒盛のまねごとをして一命を落した例もあります。空ビンの始末も充分気をつけて下さい。

農薬使用には次のことを守って下さい。

- からだの悪い人は散布しない。
- 身体の悪い人，手足に傷のある人。生理日の婦人妊婦，年少者，老人等は作業に従事しない。
- 無理のない散布労働。
- 同一人が数日間も連続して作業をすると，中毒をおこすことが多いので，連続作業は行なわない。
- 服装に気をつけよう。不完全な服装は中毒をおこしやすい。帽子，マスク，ゴム手袋，長ズボン，ゴム長靴等を着用する。上衣，ズボン等破れないものを着用する。
- 風向きに注意。散布の際は風向きを考えて，常に身体を風上におくようにし，噴霧や，散布粉を浴びないようにする。
- 症状が出たらすぐやめる。作業中に，頭痛，めまいはき気等，気持が悪くなったら直ちに作業をやめること。
- たばこは吸わないこと。作業中はたばこはすわないこと。食事の前は必ず石けんで手や顔をよく洗い，うがいをする。

◎農薬散布後の注意

一，作業が終ったら，使用した器具はよく洗うこと。器具に薬剤が附着していると子供の手にふれ，それが口に入って中毒の原因になる。

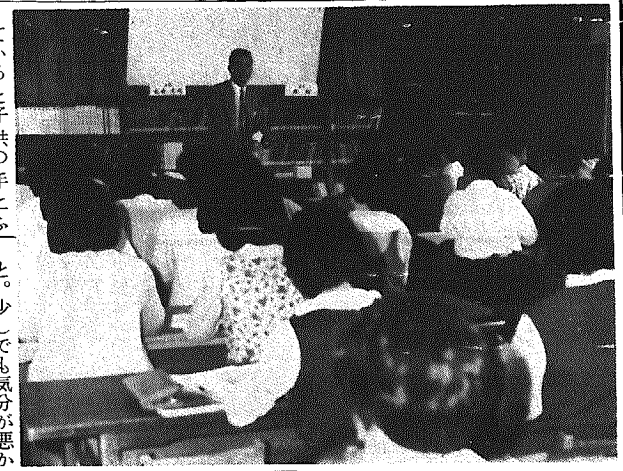
二，残った薬剤は納屋等に放置せず，必ず保管箱へ入れてカギを掛け，厳重に保管すること。

三，空ビンは地中深く埋めること。袋は必ず焼きすてること。

四，手，足は勿論，全身を石けんでよく洗うこと。

五，衣服は下着まで全部取り替え，その衣服は石けんでよく洗う。作業に使った衣服は翌日使用しないこと。

六，作業後酒をのまないこと。夜ふかししないこと。少しでも気分が悪かったら医師の診断を受けること。



有事に備え

定期消防演習

和小グランド

村内の火災及び災害から私達を守っている消防団の昭和四十四年度，定期総合消防演習が，志気の向上と有事に備えて実施されます。

期日　六月六日

AM　八時三十分

村長の一日先生（和小）

税金はこんなところにつかわれている

和納小学校六年生は，社会科の時間に横山村長を先生として迎え，村の行政のしくみと財政について学び，活発な質問が村長に浴びせられた。

これは社会科の教科書「私達の生活と政治」の単元について，勉強しようというもの，特にスカイラインの開通に伴う村の観光開発，税金のつかいみちを子供たちは熱心にメモしていた。

おめでた　おくやみ　4月19日まで

出生の部

氏名	出生月日	保護者	部落
小川勝由	4・6	太一	南谷内
横山裕子	4・7	敏彦	間三
梶原真奈美	4・9	忠	橋本
渡辺千輝	4・9	成夫	石瀬
藤田政義	4・12	誠一	和六
飛田和健	4・13	哲雄	和四
富一哉	4・20	巧	樋曽
三則明	4・22	正則	和八
池上智美	4・22	礼行	和四
伊藤美	4・26	平三郎	和七
斎藤祐司	4・26	武司	和
中原和美	4・28	敬	岩室四
団原義仁	4・30	進	室
伊藤悪	5・5	孝一	和一
波音孝子	5・13		間七

死亡の部

氏名	年令	死亡月日	世帯主	部落
金川ミス	82	4・27	藤市郎	南谷内
田中粂作	86	5・4	ハル	間二
杉浦チヨ	81	5・5	英信	石瀬
伊藤四一	53	5・6	チセ	高橋
風間は	71	5・9	久子	間井五
山上サ	80	5・10	勇雄	夏
大越ミナキ	82	5・15	達雄	高橋